

特集

福島県内初！「プラチナえるぼし認定企業」の紹介 「社会福祉法人 南町保育会」





社会福祉法人 南町保育会

福島県内で初めてプラチナえるぼしに認定されました
「社会福祉法人 南町保育会」の取組について、理事長の
金子恭也さん、渡部みなみさんにお話を伺いました。

「社会福祉法人 南町保育会」について

福島県内、東京都内において「認定こども園の運営」、「認可保育所の運営」、「放課後児童健全育成事業」、「地域子育て支援事業」、「障害児通所支援事業」を行っています。

特集 福島県内初! 「プラチナえるぼし認定企業」の紹介



金子恭也理事長

渡部みなみさん

- くるみん、くるみんプラス認定
- 福島県次世代育成支援企業認証
- えるぼし、プラチナえるぼし認定
- 令和7年度福島県ワーク・ライフ・バランス大賞受賞
- 令和8年度将来世代応援企業賞

～認定・受賞について～

Q1 「えるぼし」、プラチナえるぼし」認定を目指されたきっかけをお教えください。

金子理事長: 当法人は、2009年に民営化された東京都大田区立保育所の運営を受託しました。

当時は、東京で待機児童問題が深刻化し、保育所の新設や公立保育所の民営化が進んでいました。こうした流れの中で大手法人が台頭し、地方から保育士を大量に採用する動きも広がっていました。

そのため、当法人も保育士の採用に大きな課題を抱えるようになりました。そのような経緯から、とにかく職員が働き続けられる労働条件を整えること、離職者を防ぐための取組を行うことを示し、求人への応募者を増やすことを目的としました。

業務の見直しにおいては、主に職

員の負担軽減と労働環境の改善に注力いたしました。

具体的には、園行事における保育士の負担軽減を進めたほか、これまで業界で半ば当たり前とされていた持ち帰り残業を廃止するなど、古い慣習の見直しを行ってまいりました。さらに、昼の時間帯の職員配置を計画的に行うことで、職員の休憩時間を確実に確保できる環境も整えました。

このような積み重ねを行ったところ、今回のプラチナえるぼし認定取得につながりました。

渡部さん: 業務の見直しについてですが、よく年度末にお店では棚卸しをしていると思いますが、当法人では「業務の棚卸し」をしています。

「この業務は必要なのか、見直しを行うためには、全容を把握しなければいけません。」

「計画を立てる、報告書を作成す

Q2 「えるぼし」、プラチナえるぼし」認定、昨年度受賞されました「令和7年度ワーク・ライフ・バランス大賞」を受賞されてから変化や影響はありましたか？

金子理事長: 以前は、妊娠出産で退職された方もいましたが、第3子を出産しても仕事を続けられる方が増えてきています。この法人は、妊娠出産しても、働き続けられるというイメージができています。

また、業界ではサービス残業がいまだに話題になりますが、当法人は厳しく査定して残業代を支給しています。

渡部さん: より良い方に求人のご応募をいただきたいところから取組が始まり、結果としていろいろな賞をいただきました。認定をいただいたばかりなので、変化はこれからだと思いますが、これから求人につながれば良いと期待しています。

金子理事長: 離職者は減っていると感じます。

取組を行った結果がよかったのだと思います。保育の魅力が伝わり、応募者増となればと思っています。

Q3 南町保育会様が職場づくり、仕事をする上で大切にされていることはありますか？

渡部さん: 20代から70代以上の方と幅広い年齢の方が活躍している法人です。それぞれの年齢で結婚、出産、不妊治療、子育て、介護などいろいろなステージがあると

るにはどの資料を使っているのかを全てICT化して、文書の決裁も電子化にし、書く書類をなくしました。会議についても、全員集めるのではなく、主要なメンバーが参加し、その後、職員全員に議事録をタブレットで共有しています。

「業務の棚卸し」を始めるにあたり、各施設で課題解決チームを立ち上げ、それぞれの現場で自分たちが課題に思っていることを話し合い、「こうだったらいいな」について、システム構築を行い、全ての人が働きやすい職場について考えました。

その結果を金子理事長に相談し、業務改善のためのGOサインをいただきました。

トップが固い考えで「今までのやり方は変えられない」となれば、進められなかったと思います。

金子理事長: 私は、大丈夫、OKと言ったのですが、業務省力化の思想

はいいと思いました。

日々の業務の中で、重複している業務は多いと思います。

Q4 南町保育会様の今後の目標について、また福島県民の皆様へメッセージをお願いいたします。

渡部さん: 光栄な賞をいただきまして、これはゴールではなく、これからも引き続きよりよい労働環境を見直し続けたいと思います。

金子理事長: 保育の分野には、まだ改善の余地が多く残されていると感じています。

こうした課題を一つずつ解消していくことで、本当に働きやすい環境が実現します。

そのためには、何よりもまず、経営者の意識が変わることが重要だと考えています。

職員が課題を認識し、業務の見直しをすることで仕事の質は良くなりますし、働きやすい職場になるのではないかと思います。

私たちの取組を参考にしていただければ幸いです。

少子化に伴い保育士を目指す学生が減少していますが、保育の魅力を伝えていきたいと考えております。

センター図書室のおすすめ本

1 『男が育休を取ってわかったこと』

池田大志/著 セブン&アイ出版 2014年▷

長女が生後6か月を迎えた頃、皮膚科医の僕は育休を取得し、専業主夫になった。男性の長期育休取得の手続きから、おむつ替え、離乳食作り、泣きやまないとき、おっぱい対策から検診、公園デビューまで、男の育休のすべて。

2 『男コピーライター、育休をとる。』

魚返洋平/著 大和書房 2019年▷

いま、男性の視点から育児を語る本は多い。しかし、その多くは自由業の父親が書いたもの。

だからこそ「雇用されている会社員」が制度としての育休を申請し、取得した体験を書きたかった。「育休は最高の出産祝いでした」と語る著者による一年間の記録。

3 『在る。SOGI支援医のカルテ』

前川ほまれ/著 KADOKAWA 2025年▷

SOGIを知るならこの1冊！
性の在り方に関する不調をケアする「SOGI支援外来」がある。「あなたの性にまつわる在り方は、あなたが決めて良いの」という担当医の海野先生。
その優しさに惹かれ、今日も各地から患者が集まって来る…現役看護師作家がおくる医療連作集。



問い合わせ 福島県男女共生センター図書室
☎0243-23-8308

開館時間 9時～20時
(休館前日は17時まで)



福島県男女共生センターではパネルの貸し出しをしています！

当センターでは、男女共同参画に関する内容を、一目で分かりやすくまとめたパネルの貸出を行っています。どなたでもご利用いただけます！

パネルを活用し、男女共同参画について考えるきっかけにしませんか？

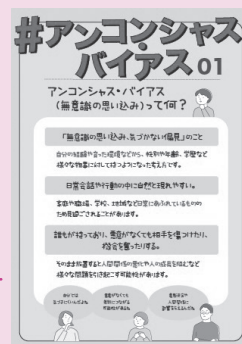
貸し出し可能なパネル

- 男女共同参画社会【3枚】
- ワーク・ライフ・バランス【3枚】
- 女性の活躍【3枚】
- イクボス【1枚】
- LGBTQ+【2枚】
- ハラスメント【1枚】
- DV【6枚】
- アンコンシャス・バイアス【3枚】

※費用(送料)については、お問合せください。

お問合せ先

福島県男女共生センター企画調査課 0243-23-8303



Quiz ふくしまジェンダークイズ



Q.「この言葉の意味はなあに？」 SOGI (読み方:ソジ、またはノギ)

※広報誌内に答えがあります！

特集 福島県内初！
プラチナえるぼし
認定企業



「プラチナえるぼし」について

えるぼし認定済の企業でさらに5つの基準を満たした企業に認定される制度のこと。

- ①採用
- ②継続就業
- ③労働時間等の働き方
- ④管理職比率
- ⑤多様なキャリアコース



今回取材に伺いました「社会福祉法人南町保育会」の育児休業を取得された男性にお答えいただきました。

「前回の職場では難しかった育休が、今回はしっかりと取れて本当に良かった」と喜んでくれました。

この度、「育休を取得された男性に」お聞きしたいことがあります。おつれあいからみた男性育休取得の利点について、職場の同僚、お子さんはどうだったのか知りたいです。」というリクエストが寄せられました。



『知りたい！』

にお答えします

みなさまの

未来館NEWSリクエストコーナー

「おつれあいから」

「前の職場では難しかった育休が、今回はしっかりと取れて本当に良かった」と喜んでくれました。

上の子どもたちの面倒を私が引き受けたことで、「生まれた子の育児に集中できて心強かった」という言葉をもらい、夫婦で力を合わせて乗り越えられたと感じています。

【お子さんから】

下の子を起さないと、上の子どもたちが一歩引いて過ごすこともありました。しかし、その隙間時間に私が外へ連れ出して一緒に思い切り遊んだことで、子どもたちの良い気分転換になりました。

父親がしっかりと寄り添うことで、子どもたちの想いを受け止め、精神的ケアやフォローができた実感しています。

【職場の同僚から】

男女の育休取得率100%を誇る当法人ですが、事務局長という立場の方が育休を取得してくれたことで、男性職員にとってさらに心強い風土が整いました。

私たちには、男性の育児を「お手伝い(参加)」ではなく、「共に育てる」スタンスであってほしいという強い想いがあります。だからこそ、男女の区別なく育休を当たり前に取得できるこの環境を、これからも大切にしていきたいです。

未来館フェスティバル

2026

開催のお知らせ

開

令和8年9月12日(土)

催

シンボルイベントをはじめ、県民参加企画や交流会、
その他イベントの開催も予定しておりますので、皆様のご来館をお待ちしております。

●シンボルイベント●

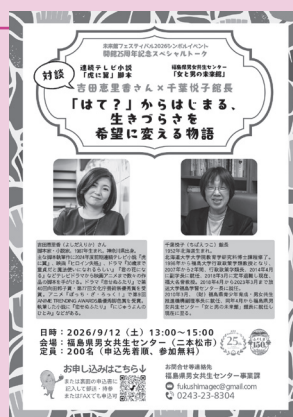
13時00分～15時00分

開館25周年記念 スペシャルトーク

『はて?』からはじまる、生きづらさを希望に変える物語

シンボルイベントと開館25周年記念スペシャルトークとして吉田恵里香さん
(連続テレビ小説「虎に翼」脚本)と千葉悦子館長(福島県男女共生センター)
の対談を実施します。

※事前申込必要。定員(200名)に達し次第、受付終了。



●県民のみなさんによる自主企画●

「県民参加企画」の開催

9時30分～16時30分

県内で活動するみなさんの活動紹介やワークショップなどを行います。

出展団体: mon ange♡モンアンジュ/高子数理研究所/苔工房8匹の猫/for*clover/ゆめ井亭
/福島県金融広報委員会/福島自主夜間中学ネットワーク/meets福島futures/福島県消費者団
体連絡協議会/福島県国際女性教育振興会/認定NPO法人ウィメンズスペースふくしま/二本松青
年海外協力隊訓練所(JICA二本松)/ふくしま結婚・子育て応援センター/公益財団法人 星総合病
院 ふくしま里親相談センター/福島県共生社会・女性活躍推進課/福島人権擁護委員協議会 二本
松市部会/(社)一般社団法人 福島県助産師会/日本福祉用具供給協会 福島県ブロック/社会福
祉法人 福島県社会福祉協議会/二本松市婦人団体連合会/福島県もりの案内人の会/さんかく/
メメヤギリラクゼーション (7月28日現在)

●本のリサイクルフェア●

図書室で使用していた保存年限の過ぎた図書や雑誌を、県民の皆さんにお譲りします。
おひとり何冊でも、無料でお持ちいただけます。どんな本が並ぶかは、当日のお楽しみ♪

●イベント●

様々なお楽しみイベントなどを実施予定です。
詳細は決まり次第、各種SNSでお知らせします!ぜひご参加ください♪

お問い合わせ・お申込み

福島県男女共生センター 事業課 | 電話0243-23-8304
メール fukushimagec@gmail.com

みんなのふくしま

～福島県内の男女共同参画の取組紹介～



富岡町

生涯学習課
生涯学習係

今回は、令和7年度に行われた、富岡町生涯学習課生涯学習係の取組についてご紹介します。

富岡町パートナーシップ宣誓制度の導入

町民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、性別にとらわれることなく、人生のパートナーと協力しながら安心して暮らせる共生社会の実現に向けて4月1日から開始しました。国内では法的に婚姻が認められていない同性のカップルや、様々な事情により婚姻の届出を出していないカップル等が、家族として扱われないことによる生活上の不便さを軽減することを目的に実施するものです。

令和7年度富岡町男女共同参画講演会

「人権とジェンダー平等

～だれもが尊重され、差別やハラスメントをなくしていくために～

■日にち:6月28日(土)13:30～15:30

■講師:片岡 洋子 氏(教育科学研究会委員長・千葉大学名誉教授)

男女共同参画週間に合わせ、町民一人ひとりが男女共同参画に関する知識を高めることを目的として講演会を開催しています。

令和7年度はジェンダー平等の視点から、どのような行為が差別やハラスメントにつながるのか、それらをなくしていくためにどうしたらよいかについて講演いただきました。



図書の特設コーナー

■期間:6月3日(火)～7月6日(日)

富岡町図書館にて令和7年度男女共同参画講演会および男女共同参画に関する図書コーナーを設置しました。



男女共同参画パネル展

■期間:6月3日(火)～6月28日(土)

男女共同参画社会の実現に向けた普及・啓発として、福島県男女共生センターよりパネルを借用し、開催しました。



富岡町から皆様へ

さらなるジェンダー平等社会の実現を目指し、「第二次富岡町男女共同参画まちづくり基本計画」を令和7年3月に策定しました。「誰もが互いに人権を尊重し、性別にとらわれることなく個性と能力を十分に発揮できるまち」を基本理念とし、様々な事業に取り組んでまいります。

宿泊施設のご案内

Accommodation Information

○洋室(ツインルーム)・和室お好みで選べます。

洋室壁床、和室畳などリニューアルを進めています。

【お一人様】 1泊 4,400円～(税込)

●洋室 定員2名 ●和室 定員4名

※シングルユース使用可能です。

利用者の方から
ご好評頂いております

洋室
Western-style
room



和室
Japanese-style
room

お問合せ・ご予約は TEL:0243-23-8301

★皆様のご利用をお待ちしています★



イラストレーター ico. みらい館



「わが人生」 by ico.

表紙イラスト&4コマ漫画作者

ico. (いこ) イラストレーター
防災士(福島市防災士の会 会員)

PROFILE
1985年宮城県名取市生まれ、福島県福島市在住。
雑誌の挿絵や企業広告をメインに、自治体の観光PRのデザインやイラストも手掛ける。福島市防災士の会会員。防災啓発をイラストで伝える。

講演や問い合わせはHPへ
<http://icollection.me/>

◎表紙協力:やさしい写真屋さん 林 まい さん

Quiz ふくしまジェンダークイズ



Q.「この言葉の意味はななに?」の答え

…… A. SOGIとは、Sexual Orientation(性的指向)とGender Identity(性自認)の頭文字を取り略した言葉です。「どんな人が好き」「自分が思う性別」を表す言葉です。

アンケートにご協力ください。

広報誌「未来館NEWS」では、よりよい紙面づくりに向けアンケートを実施しています。ご意見、ご感想、取り上げてほしいテーマなど、Googleフォームにて受け付けております。

アンケートはこちらから→



n未来館s 2026 summer VOL. 94

当センターに対するご意見・ご質問等がありましたら、下記までお問い合わせください。

(公財)福島県青少年育成・男女共生推進機構

福島県男女共生センター(女と男の未来館)

〒964-0904 福島県二本松市郭内一丁目196-1

TEL:0243-23-8301(代) FAX:0243-23-8312

<https://www.f-miraikan.or.jp>



X



Instagram